

表2 2017年医療受療状況（全入院）
鳥取県東部 全疾患対象 診療実績

MDC	分類名	圏内 入院数 (人)	圏外 入院数 (人)	圏内 割合 (%)	圏外流出 割合 (%)
全体	全入院	18,342	771	96.0	4.0
1	神経系疾患	1,820	86	95.5	4.5
2	眼科系疾患	864	58	93.7	6.3
3	耳鼻咽喉科系疾患	387	22	94.6	5.4
4	呼吸器系疾患	2,366	55	97.7	2.3
5	循環器系疾患	2,312	85	96.5	3.5
6	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	3,526	101	97.2	2.8
7	筋骨格系疾患	939	107	89.8	10.2
8	皮膚・皮下組織の疾患	212	13	94.2	5.8
9	乳房の疾患	121	3	97.6	2.4
10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	923	30	96.9	3.1
11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	1,332	30	97.8	2.2
12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	259	40	86.6	13.4
13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	434	7	98.4	1.6
14	新生児疾患、先天性奇形	44	7	86.3	13.7
15	小児疾患	108	6	94.7	5.3
16	外傷・熱傷・中毒	1,760	68	96.3	3.7
17	精神疾患	243	19	92.7	7.3
18	その他の疾患	303	13	95.9	4.1
NULL	NULL	389	21	94.9	5.1

解析結果に対する解釈上の注意：

傷病名は一定のアルゴリズムにより任意の1つに限定している。

MDCに分類できない傷病はNULLとしている(参考)

国民健康保険・後期高齢者医療保険に限定した解析である。

医療機関毎の解析では、鳥取県内の国保と後期高齢者のみの解析であり、県外やほかの保険の被保険者の治療を主にする医療機関がある場合、誤差が大きくなる。

”急性期”の入院は、入院月の1日平均を3万円以上 or 当月のICU利用 or 当月の手術ありとして定義した。

例えば、当月に療養病床に転棟した場合など、1日平均医療費が低く見積られるなどの誤差が存在する。

厚労省の示す高度急性期や急性期、回復期とは一致しない。

図2 疾患分類別医療受療(全入院)完結率(2017年)

